



全世界1,800万人が利用する 「家族アルバム みてね」 におけるNew Relic活用法

2023/9/13

FutureStack Tokyo 2023 テクニカルシアターLT

Vantageスタジオ みてねプロダクト開発部 基盤開発グループ

清水 勲

About me

清水 勲 @isaoshimizu

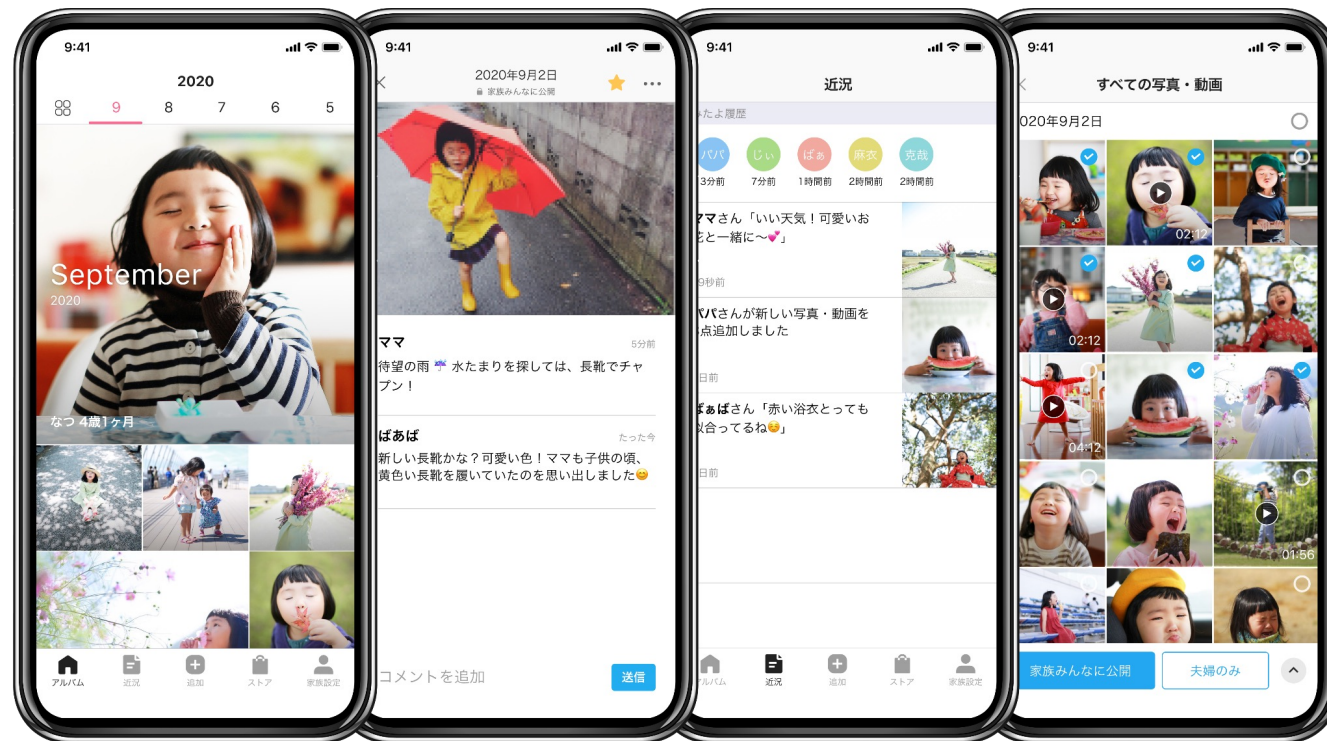
2011年～ 株式会社ミクシィ（現MIXI）

- 2011年8月～ SNS「mixi」運用エンジニア
 - 2014年4月～ モンスターストライク SRE
 - 2018年2月～ 家族アルバム みてね SRE
 - 2022年1月～ SREグループ マネージャー
 - 2023年4月～ 基盤開発グループ マネージャー
-
- 週末は社会人吹奏楽団での活動（楽団長、トロンボーン約30年、たまに指揮者）。
キャンプとクラフトビールが好き。
 - New Relic User Group 運営



家族アルバム みてね

家族アルバム みてね



パパ・ママが撮った子どもの写真や動画を、祖父母や親戚など招待した家族だけに簡単に共有できる写真・動画共有アプリ

商品の例



フォトブック



写真プリント

家族アルバム みてね

みてねみまもりGPS

アプリの使い方 製品仕様 ヘルプ

【第2世代 50%OFF & 第3世代 15%OFF】入学・入園前に。子どもみまもり強化キャンペーン

CMで話題！
みてねみまもりGPS

学校も、買い事も、お出かけも。
みてねの位置情報みまもりサービス

ご購入はこちら

みてねみまもりGPS

みてね

プロダクト 始まりと、これから コラム みてね基金 ヘルプ みてねプレミアム

特別な日も、日常も
みてね出張撮影で家族写真を撮ろう

75歳以上
データで
もらえる！

家族への共有が
みてねから
ワンタップ

3日前まで
キャンセル
無料

みてね出張撮影

みてね 年賀状

年賀アプリの決定版
みてね 年賀状

みてね年賀状のイメージ

みてね年賀状

みてねコールドクター

0120-897-146 WEBで診察依頼はこちら

利用料金 診療の流れ 往診対応エリア 可能な診療・検査 提携医療機関 取材のご依頼

PCR検査にも対応中！

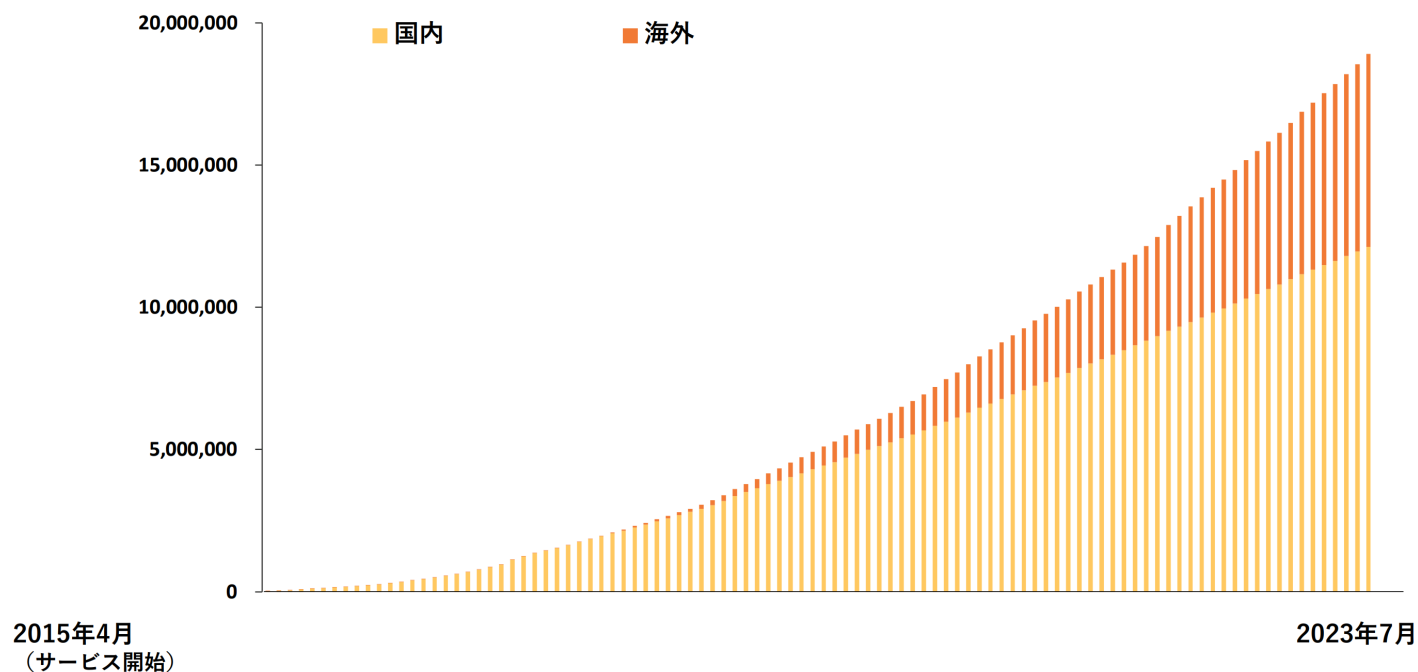
大丈夫。
お医者さんが
来てくれる。

アプリで往診依頼、オンライン診療、医師相談
24時間365日、おうちで診療

みてねコールドクター

家族アルバム みてね

- 7言語・175の国と地域でサービスを提供。海外では「FamilyAlbum」という名称で展開中
- 2023年5月、利用者数が1,800万人※1 を突破
- 日本国内ではママやパパの約半数となる47.1%の方※2 がご利用



※1 iOS・Android™ アプリ登録者数、ブラウザ版登録者数の合計

※2 「みてね」登録時に入力されたお子さまの誕生日と厚生労働省発表「人口動態統計」から算出。2022年8月時点で47.1%

ここから本題

家族アルバム みてね における New Relicの活用方法

New Relic APM

New Relic APM でやっていること

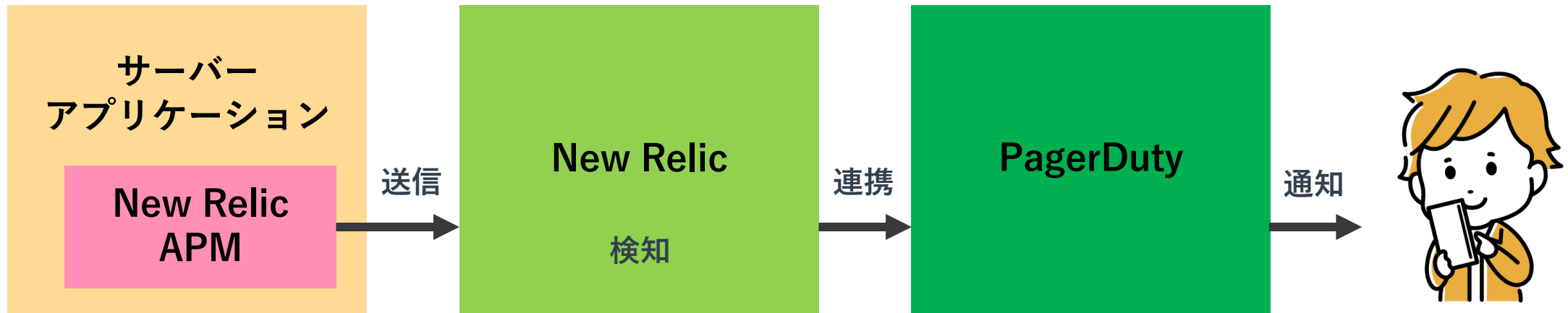
サーバーアプリケーションのモニタリング

家族アルバム みてねにおけるNew Relic APMの使い方

- サーバーアプリケーションのほとんどがRuby on Rails
 - ⇒ New RelicとRubyの相性は○
- SREや開発者自身で確認すること
 - ⇒ 各種APIごとのレスポンスタイム、スループットの変化を知る
 - ⇒ 外部サーバーとの通信状況
 - ⇒ MySQLのクエリ発行数やスロークエリの調査
 - ⇒ アプリケーションエラーの把握

New Relic APMと連携したアラート

- レスポンスタイムの悪化やエラーレートの上昇を検知してアラート
- PagerDutyとの連携が簡単にできる



New Relic Mobile

New Relic Mobile でやっていること

モバイルアプリケーションのモニタリング

全世界で展開しているサービスの悩み

海外のユーザーは快適に使えているのか？

- 全世界のユーザーは東京リージョンにあるサーバーにアクセス
- 海外から使うと遅いという声はちらほらあった
- しかし国や地域ごとの定量的なデータを測定できていなかった



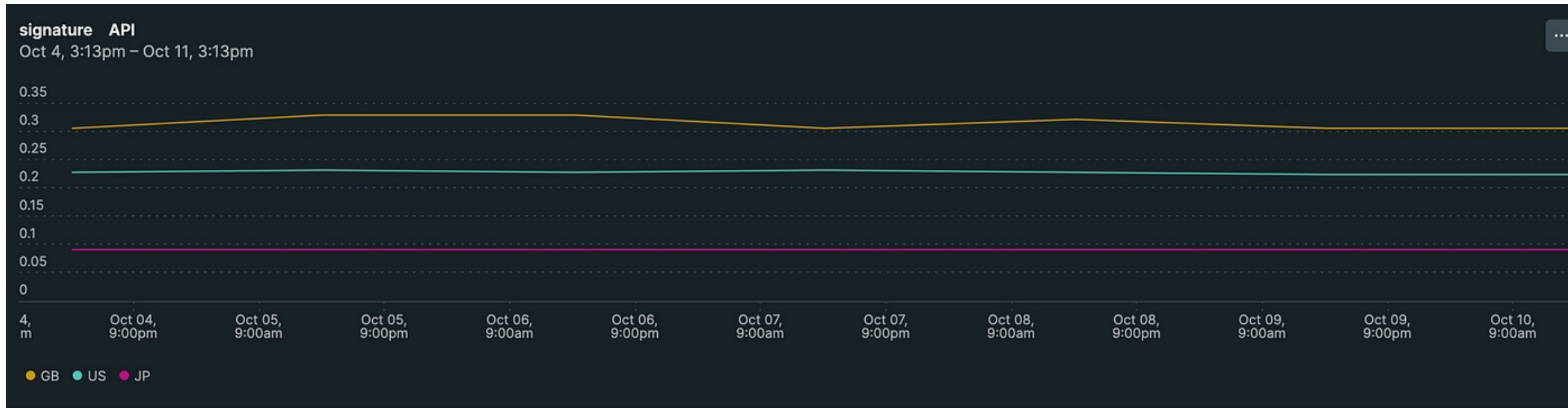
ユーザーの端末内のアプリの通信状況を知りたい

改善施策を実施したあとは効果測定をしたい

そこでNew Relic Mobile

iOS/Android向けのSDKを利用してアプリに実装

計測した結果（国ごとAPIのレスポンスタイム）



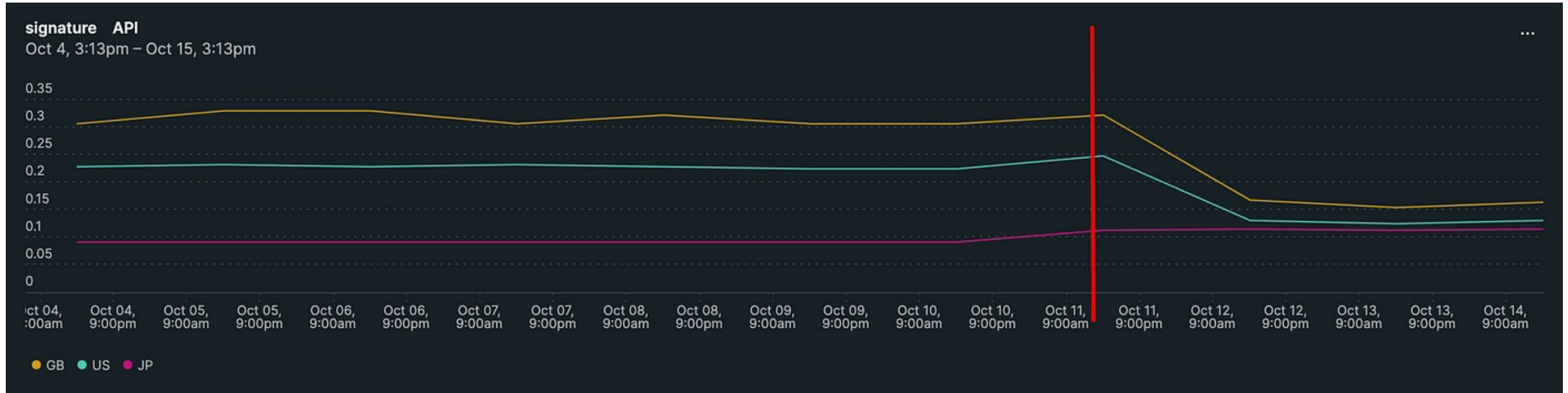
アメリカは日本の2倍～程度の時間がかかっている
ヨーロッパは日本の3倍～程度の時間がかかっている
ということが判明

AWSのマルチリージョン施策を実施

マルチリージョン化施策

- APIのエンドポイントをバージニア北部リージョン（us-east-1）に構築
- Aurora Global Databaseを使ってDBのReaderをus-east-1に追加
- CloudFrontの背後にRoute 53（レイテンシールーティングポリシー）を利用して
ユーザーから近いALBにルーティングさせる（ALBは各リージョンにある）
- すべてのAPIに対応するのではなく効果の高いAPIを優先して対応

マルチリージョン化後に計測した結果（国ごとAPIのレスポンスタイム）



アメリカは日本とそこまで差のない速度まで改善できた！

ヨーロッパ（イギリス）の速度も2倍程度まで速くすることができた！

国内・海外のAPIアクセスにおける レスポンスタイム計測の事例記事



<https://team-blog.mitene.us/mitene-infra-multi-region-614717f0162d>

さいごに

- 家族アルバム みてねにおけるNew Relicの活用法についてご紹介しました
- サービスの改善にNew Relic APMとNew Relic Mobileが役立っています
- 今回紹介しませんでしたNew Relic Infrastructureも便利です
- ただし、想定以上のデータ取り込み量に注意
- オブザーバビリティの第一歩に活用してみてください